



国際ロータリー第2790地区 第6分区

## 東金ロータリーカラブ会報



2009-2010 国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来は  
あなたの手の中に

## 2009~2010 年度

国際ロータリー会長 John Kenny  
 第 2790 地区ガバナー 中村 博亘  
 第 6 分区ガバナー補佐 四之宮由己  
 東金ロータリーカラブ会長 豊福 豊次  
 幹事 野口 隆利  
 クラブ賬記帳 平間 瞳生

創立 1959 年(昭和 34 年) 9 月 15 日

R I 承認 1959 年(昭和 34 年) 10 月 17 日

例会日 火曜日 12:30~13:30

例会場 東金商工会館 4 階

Web サイト <http://www.togane-rc.jp/>

事務所 千葉県東金市東岩崎 1-5 東金商工会議所内

TEL 0475-52-1101(代) FAX 0475-55-5766

E-mail [info@togane-rc.jp](mailto:info@togane-rc.jp)

2009 年(平成 21 年) 10 月 13 日 第 51 卷 第 14 号 通巻第 2436 号

## 第 2436 回例会 10 月 13 日 12 時 30 分点鐘 : 例会場

## 今週の合唱〈我等の生業、四つのテスト〉

- ①開会宣言と点鐘 ②お食事 ③会長挨拶 ④幹事報告 ⑤委員会報告
- ⑥卓話 小林信雄会員 ⑦ニコニコ BOX 発表 ⑧出席報告 ⑨閉会宣言と点鐘

## 前回の記録(10 月 6 日) 例会

## ◆会長挨拶

先週 50 周年記念式典の反省会も終わり、一息つく間もなく、早速今度は次の大仕事であります記念誌の作成委員会ということで、遅くとも年内には、創立記念関係の仕事は終わりにしたいと考えています。

次の仕事は、今日の理事会に諮り決定しました CL P、つまり「クラブ・リーダーシップ・プラン」を東金 RC でも導入することが決定しました。

私は、今日、配布されましたクラブ計画書の会長挨拶でも述べておりますけど、9 月 15 日の創立記念式典が終わったら、早速 CL P 導入の作業にかかるとしています。

それは、R I 、地区の活動方針でもあると同時に、当クラブも 50 年という歴史の中でいろいろな課題を抱えております。

従って、次の 50 周年に向けて大きく踏み出すためには、いろいろな角度から総点検して、課題を浮き彫りにし、それを解決するためには、どうすれば次に飛躍できるか考える、良い機会だと考えています。

たとえば、ロータリーの①三大義務である例会の日程、内容等魅力ある例会とは、②会費は高くないかどうか、③奉仕活動のあり方はどうか、④ロータリー活動が地域に認知されているかどうか、⑤会員の高齢化が進む中で会員増強をどう図るべきか、⑥限られた会員数のなかでより効果的な委員会活動

## 豊福 豊次会長



をするためには、委員会の数、規模、内容等がどうあるべきか、これらについて、会員各位各層の意見を集約して、長期と単年度のプランをある程度時間をかけても良いから、作りあげることが大切であると考えております。いずれにしてもクラブ管理運営委員会が中心になって、新しい組織を作る必要があると考えており、委員長である小林清益さんにもう一度骨を折って貰うことになりそうです。どうかよろしくお願ひ致します。

## ☆幹事報告

## 野口 隆利幹事

●本日 13:30~本例会場カラブ 管理運営委員会  
 18:00~八鶴亭 記念誌編集委員会  
 を開催します。

●10月9日(金)  
 ロータリー広報情報研究会

15:00 登録開始

成田ビューホテル TEL  
 0476-321-1135

●10月14日(水)社会奉仕委員長会議  
 16:00~  
 大和屋旅館 茂原市茂原 519 Tel 0475-24-1185

1. 各クラブ社会奉仕委員会の現況  
 2. CLP について 3. その他  
 ●10月25日(日)地区大会 麗澤大学キャンパス  
 09:00 登録開始のため、商工会議所裏駐車場に朝 7 時集合・出発でお願い致します。





## ★結婚祝



杉田 憲治会員 山本 忠司会員 野口 隆利会員  
並木 孝治会員

## ★誕生祝



中村 隆則会員 小林 清益会員 井上 五男会員  
高山 友二会員 杉田 憲治会員

## ☆卓 話

並木 孝治会員

### “職業奉仕月間”

国際ロータリーでは、ロータリーを紹介するためのパンフレットが発行されています。このパンフレットには「ロータリーは**職業奉仕**の団体である」と書いてありました。1999年に発行されたパンフレットでは「ロータリーは**国際奉仕**の団体である」という文書に変わりました。これは、ロータリーにとって大きな変化と言わざるを得ません。

R I はいろんな角度から、職業奉仕をなし崩しにかかり、職業奉仕を忘れ去って、ボランティア活動にのみ奔走しているようにさえ見えます。

このところ、実業界における倫理観の欠如を思わせる不祥事が続発し、ロータリーの職業奉仕の理念

の再認識が要求されています。

1989年に採択された「ロータリアンの職業宣言」には2条に「職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳基準に対し、名実ともに忠実であれ」、3条には「職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ」と記載されていますが、いずれもロータリアンが信奉してきた「ロータリー倫理訓」や「大連宣言」のようなインパクトがありません。ロータリーとは倫理運動であると言う人さえいます。

ロータリーの奉仕は「思いやりの心をもって他人のために尽くすこと」とか「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリー哲学の実践にあります。この職業奉仕の理念、奉仕の哲学をなくするということは、もうロータリークラブの存在が否定されることになります。

会員の減少によって全ての奉仕団体は存亡の危機に立たされています。それを打開するためにも、ロータリーの固有の奉仕理念は変えてはなりません。ロータリーが他の奉仕団体と本質的に違う点は職業奉仕の概念を持っていることです。職業奉仕の理念を捨て去って、ボランティア組織に移行することの愚かさを自覚しなければなりません。ロータリークラブをあくまで職業奉仕の団体として、守り育てて行くことが大切です。職業奉仕はあくまで個人奉仕であるという原則は貫いていくべきであると思います。



ニコニコBOX

☆創立50周年式典無事終了。

ありがとうございました・・**豊福 豊**次会長  
☆50周年、皆様のおかげで無事大役をはたせ

ました。また、反省会で八鶴亭をご利用頂き  
ありがとうございました・・**野口 隆利**幹事

☆誕生日プレゼント、写真ありがとうございました  
・・・**井上 五男**会員

☆早退します ・・・ **長尾 邦俊**会員

☆50周年記念例会の反省会に欠席して申し訳ありませんでした・・・**岡本 秀男**会員

### ◆出席率

会員	出席者	出席率
34名	29名	85.29%
10月6日	コインBOX	
	1,712円	